Course nui	U-LAS11 20003 SJ55												
	データ分析演習 I Data Analysis Practice I					name and d	Instructor's name, job title, and department of affiliation			Institute for Liberal Arts and Sciences Professor, TAMURA HIROSHI			
Group Na	ıtural S	ciences	1	Field	Field(Classification)			Data Science(Development)					
Language of instruction	Japan	Japanese			Old	Old group Group B			Number of credits 2			2	
Number of weekly time blocks			Class style		Seminar (Face-to-	minar ace-to-face course)			Year/semesters		2025 • First semester		
Days and periods	Wed.5		Tar	get year	All stud	all students		Eligible students		For all majors			

[Overview and purpose of the course]

今日では、コンピュータやネットワーク、様々なセンサなどの技術の進歩により、日々膨大なデー タが蓄積されるようになった。

- これらのデータの活用への期待は大きく、データを適切に分析し、その結果から適切な判断を下す ことが重要である。
- 「データ分析演習I」は、高度なプログラミング言語の知識を持たない学生を対象として、データ 解析の基礎を習得する実践科目である。
- この科目では医学・医療を中心とした実社会のデータを用い、Excelや統計解析ソフトR等の入手が容易な統計ソフトを用いて「統計入門」等で学んだ統計処理(統計検定2~3級レベルの内容)を実践する。

[Course objectives]

- 1.データ分析の理論的基礎となる確率論や統計学等の基礎を理解する。
- 2. Excel、R言語等を用いてデータ分析に必要な基礎的な統計処理ができるようになる。
- 3. 回帰分析などのデータ解析について概要を理解し、GUIを経て、CUIベースでの効率的な解析を 習得する。

[Course schedule and contents)]

授業回数はフィードバックを含め全15回とする。

で、統計ソフトを用いてデータ分析を実践する。本演習の前半では「エクセル(分析ツール)」、 後半では「R」をベースに医学向けGUIを実装した「EZR」を用いたデータ分析を予定している。 また、演習の中では、e-learning教材の活用や統計検定2~3級レベルの課題への取り組みも予定して いる。

受講者の関心領域によってはゲストスピーカーの協力を得ることもある。

- |1.導入・統計の基礎 1回
- |2. データの可視化 2回
- 3.クロス集計表 2回
- 4. 統計処理入門 2回
- 5 . 相関 2回
- 6. 群間比較 2回
- 7. 回帰分析 2回
- 8. レポート課題について まとめ フィードバック等 2回

Continue to データ分析演習 I (2)

|データ分析演習 **፲ (2)** [Course requirements] 「統計入門」あるいは同等の科目を履修していることがのぞましい。 [Evaluation methods and policy] 平常点(小テスト、課題、演習改善への貢献など)60%、 最終レポート課題の提出等40% [Textbooks] Not used 適宜プリントなどを電子的に配布する [References, etc.] (References, etc.) 新谷歩 『みんなの医療統計 12日間で基礎理論とEZRを完全マスター! (KS医学・薬学専門書)』 『Excelで学ぶビジネスデータ分析の基礎』(オデッセイコミュニケーションズ) 『Excelで学ぶ 実践ビジネスデータ分析』(オデッセイ コミュニケーションズ) [Study outside of class (preparation and review)] 参考書図書の確認、リアクションペーパーの提出など [Other information (office hours, etc.)] 講義中に教員との連絡方法について指示する。 [Essential courses]